

令和5年

10月9日 月祝

15:00~16:00

東京

【メイン会場】／受付開始 14:45

ここ滋賀 2階レストラン

(東京都中央区日本橋 2-7-1)

滋賀

【サテライト会場】／受付開始 14:30

コラボしが21 3階大会議室

(大津市打出浜2番1号)

「北の近江」には、国宝・重文を含む魅力あふれる仏像が点在

滋賀県では令和9年度(2027年度)に新しい琵琶湖文化館の開館を目指しています。滋賀県の文化財や新しい文化館について、理解や関心を深める機会として、令和3年度より県民フォーラムを実施しております。

今年度の県民フォーラムは、初の県外での実施です。東京・日本橋の〈ここ滋賀〉をメイン会場とし、大津市のサテライト会場をオンラインでつなぎます。琵琶湖文化館の学芸員にくわえ、東京国立博物館の연구원をお迎えし、滋賀県の文化財、特に県北部「北の近江」の仏像を主なテーマに据え、さらに新しい文化館についてもお話しいたします。

「北の近江」の仏像と、こうした魅力ある文化財を展示する新しい文化館へのご理解を深めていただける機会に、ぜひ足をお運びください。



国宝 十一面観音立像
長浜市・渡岸寺観音堂(向源寺)

北の近江の 仏像の魅力

(仮称)新・琵琶湖文化館に関する県民フォーラムⅢ

入場無料

メイン会場/ 18名

サテライト/140名

事前予約制

登壇者

にしき まさのり
西木 政統 氏 東京国立博物館主任研究員

わ ずみ こうすけ
和澄 浩介 琵琶湖文化館主任学芸員

申込方法

しがネット受付サービスよりお申し込みください。

(9月4日9:00より受付、先着順)

※インターネットを使用できない方は、主催者へお問い合わせください。

主催・問い合わせ先

滋賀県文化財保護課

電話:077-528-4681(平日9:00~17:00) / FAX:077-528-4833

メール:bunkatsu@pref.shiga.lg.jp



【メイン会場】



【サテライト会場】

新文化館 県民フォーラム

検索



琵琶湖文化館について

- 昭和36年(1961年)開館
- 多くの個人、団体から寄付をいただくなど、県民や県にゆかりのある方の篤い志により建設
(※建設費1億5,000万円のうち、9,000万円が寄付)
- 国宝2件、重要文化財54件をはじめとする貴重な収蔵品
- 平成20年(2008年)から休館中。休館後も、収蔵品の保管、他館での展覧会活動、文化財講座、情報発信等の活動を継続

多くの人の思いが込められた文化館



開館告知パンフレット



琵琶湖文化館建設募金箱



開館時から親しまれる「トンボ」

休館中の活動



地域連携企画展



文化財講座



新しい琵琶湖文化館のイメージ

※イメージは提案時点のものであり、事業契約後の協議および設計進捗により変更の可能性があります。

- 令和3年3月「(仮称)新・琵琶湖文化館基本計画」策定
- 令和5年7月に、整備事業を実施する民間事業者が決定
- 大津市浜大津において、令和9年度(2027年度)の開館を目指す

登壇者プロフィール



にし き まさ のり
西木 政統 氏 東京国立博物館主任研究員

滋賀県守山市出身。慶應義塾大学大学院博士課程修了。博士(美学)。平成26年より東京国立博物館、文化財活用センター研究員を経て現職。専門は日本彫刻史。特別展「平安の秘仏 滋賀・榎野寺の大観音とみほとけたち」ほか、仏像の展覧会を担当。



わ ずみ こう すけ
和澄 浩介 琵琶湖文化館主任学芸員

埼玉県出身。奈良大学大学院修了。鎌倉国宝館、滋賀県立近代美術館を経て現職。専門は彫刻史(仏像・神像など)。県立安土城考古博物館の企画展「伝教大師最澄と天台宗のあゆみ」を担当し、今秋は滋賀県立美術館「千年の秘仏と近江の情景」をひかえる。

「北の近江」の仏像彫刻について

琵琶湖の北部「北の近江」には、古くから仏教文化が栄え、数多くの仏像が生み出されてきました。諸国を巡った大僧正行基、山岳修験者の泰澄、天台宗の宗祖最澄らの伝承が各地に遺り、奈良時代後期から近世に至るまでの質量ともに豊富な仏像が伝わります。中世以降に戦乱や災害で多くの寺院が廃絶した後も、仏像は村落の人々によって守られてきました。

琵琶湖文化館における「北の近江」の仏像の展覧会は、前身の県立産業文化館での「湖北紹介展」(昭和24年)にはじまります。新しい文化館でも引き続き、「北の近江」の仏像を含む、県内の仏教美術を広くあつかう展示や活動を展開していく予定です。



(右) 重文 千手観音立像 長浜市・日吉神社
(左) 県指定 七仏薬師如来立像 長浜市・鶏足寺

会場へのアクセス

【メイン会場】ここ滋賀

- 電車でのアクセス
東京メトロ・都営地下鉄 日本橋駅: B6、B8出口すぐ
JR 東京駅: 八重洲北口・日本橋口から徒歩6分
- バスでのアクセス
無料巡回バス メトロリンク日本橋
「地下鉄日本橋」停留所最寄り
(東京駅八重洲口より約10分間隔で運行)

【サテライト会場】コラボしが21

- JR琵琶湖線 (JR東海道本線) 「大津」駅よりバス約7分、または徒歩約20分
- JR琵琶湖線 (JR東海道本線) 「膳所」駅より徒歩約15分
- 京阪電鉄 「石場」駅より徒歩約5分

※会場には駐車場がございません。近隣の駐車場(有料)をご利用になるか、公共交通機関でお越しください。